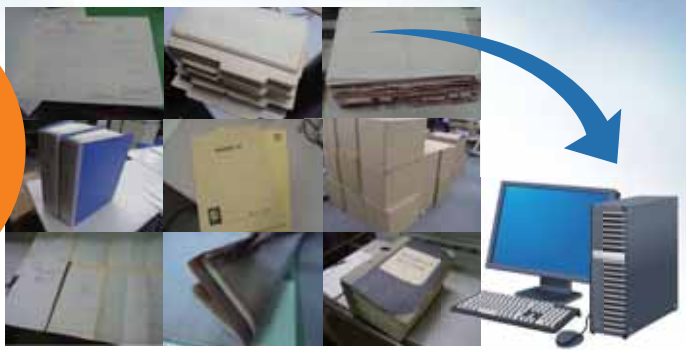


宏和のスキャニング(電子化)サービス  
大切な紙文書(アナログ資産)をデジタルデータに  
オフィスをすっきり、業務改善&効率化

こんな書類の電子化はお任せ下さい!



マイクロフィルムも電子化できます!

電子化のメリット

- 書類探しの時間を大幅に短縮
- 部署間のデータ共有
- 顧客への迅速な対応
- 省スペースの実現(オフィス経費の削減)
- オフィスの整理・整頓、データ管理意識の向上
- アクセス権設定によりセキュリティを確保
- BCPとして→異なる場所で2重保管できる(災害対策)

紙文書をスキャンする手順



**株式会社 宏和** Kowa Corporation  
東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339  
<http://www.d-kowa.co.jp/> <http://scanning.jp/>

オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状  
冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史  
電子化業務 紙文書・紙図面スキャニング(電子化)サービス、データエンabler(入力)、データコンバート  
CAD業務 CADデータ出力、CADデータ入力(トレース・設計)、電子納品データ作成  
コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作  
その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャニング、WEB制作

コウカノコ 10 Vol.01

発行者：株式会社宏和  
所在地：〒577-0012 東大阪市長田東1-7-22 TEL 06-6789-2313

(株)宏和

株宏和が毎月お客様へお役立ち情報をお届けします。

**コウカノコ**  
MONTHLY NEWS LETTER Vol.01

創刊号 2015  
**10**  
October



このたび、弊社のお客様向けに、ニュースレターを発刊することにしました。昭和39年に青写真業として創業してから50年が過ぎ、弊社の業務内容も変遷してきました。世の中のデジタル化も進み、仕事の進め方も様変わりしています。そんな中、弊社の存在価値は何か?ということを常に考え、行動していく必要性を痛感しています。このニュースレターを通じて、弊社の思いを少しでもお客様に伝えていければと考えています。つたない内容になるかもしれませんが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

代表取締役 日笠宏昭

営業品目





# 紙文書の廃棄(溶解・RPF)

弊社は、紙文書の電子化(スキャニング)サービスを行っている関係で、電子化後の紙文書廃棄まで承っています。今回は、その廃棄がどのようなになっているのかをご紹介します。

## 1. 溶解処理



普通紙・印刷用紙等は、溶解処理します。処理の流れは次のようになっています。



紙文書をダンボール箱に入れて途中であかないようにテープを貼って梱包します。



専用トラックで契約先の板紙工場へ持ち込みます。



この工場には「機密書類専用溶解パルパー(ミキサーのような機械)」があります。



紙文書はパルパーの中でどんどん溶けていきます。溶解された紙文書は、板紙再生紙となって、様々な梱包用の箱の材料に生まれ変わります。



トラックスケールで重量を測ったのちダンボールは未開封のまま溶解パ

▲計量証明書



処理後には、溶解処理証明書が発行されます。

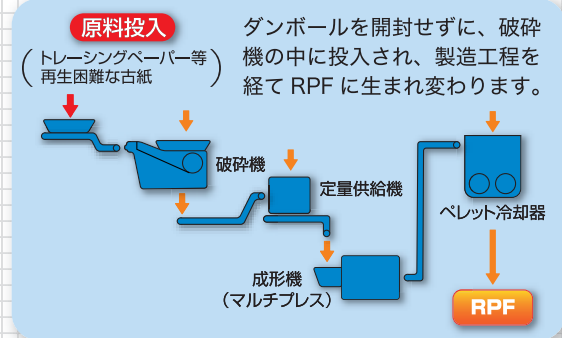
◀溶解処理証明書

## 2. RPF 処理

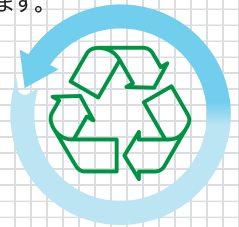
トレーシングペーパー等、溶解処理できない紙文書は、分解して、RPF (Refuse Paper & Plastic Fuel) という直径 6 ~ 40mm の固形燃料にします。



溶解処理と同様の工程を経て、契約先の RPF 工場に持ち込みます。



RPF は化石燃料の代替として、固形燃料(ボイラー燃料等に使われます)となり、多くの産業で使われています。



このように弊社では紙文書を無駄にすることなく、できる限りリサイクルするよう心掛けています。



「コウワノ」について  
お客様と弊社の和、輪、話、環、"丸い、やわらかい、やさしい"をイメージした名前を付けました。